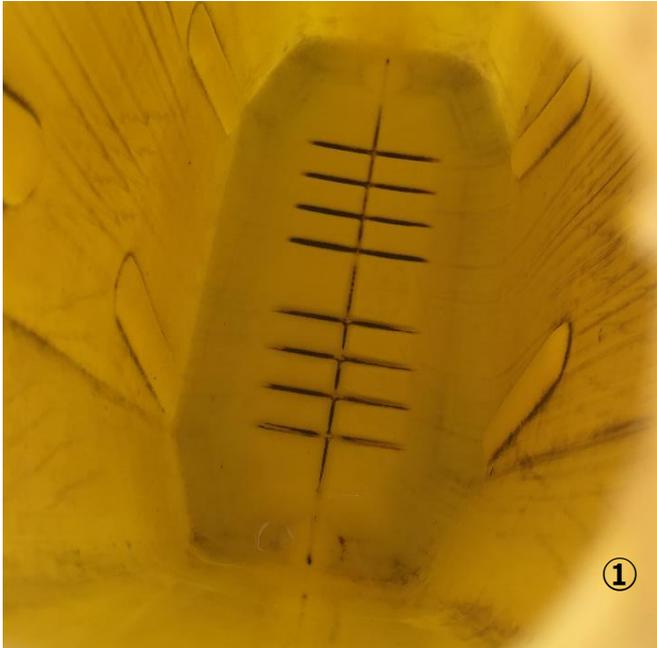


AMAKURU RWANDA

青年海外協力隊 2017 年度 4 次隊
ルワンダ・コミュニティ開発(水の防衛隊)



野田 恵莉



Muraho! (こんにちは！)
東アフリカ、ルワンダから
ニュースレターをお届けします。

TODAY's TOPIC

- わたしの活動
「母親グループとジェリカン洗浄を実践」
- 任地の暮らし
「千の丘の国で 10km マラソンに挑戦」



母親グループとジェリカン洗浄を実践

さっそく住民にもジェリカン洗浄を体験してもらおうと、衛生啓発活動で毎週通っていた村の母親グループを対象に、ワークショップを開催しました。

今回は、汚れたジェリカンを2つ用意し、(1)葉っぱ、メッシュ、石けん、水を使用する一般的な方法と、(2)重曹と塩を(1)に加えた方法を比較。シェイクし続けるジェリカン洗浄は結構な体力を消耗しますし、ある程度の水の確保も必要です。住民は毎日の家事や畑仕事に多忙でジェリカン洗浄は正直面倒、また井戸や湧水が遠いため水を簡単に得られない分、水を消費するのは少し抵抗があるようでした。

しかし、ジェリカン洗浄後、容器内部を覗くと、汚れの落ち方に大きな違いが！結果は上の写真のとおりです。(写真①一般的な方法。写真②重曹と塩を加えた方法。)この変化には住民も驚いたようで、通りすぎる人がたびたび足を止めて効果を見ていました。

また、このワークショップが成功したことで、配属先の社会福祉担当及びヘルスセンターと協働して任地に広げていくことになりました。



千の丘の国で 10km マラソンに挑戦

国をあげて健康づくり、スポーツ振興に力を入れているルワンダ。今回は、「キガリインターナショナルピースマラソン」の10kmに参加してきました。この大会は2005年にカガメ大統領によって開催され、今回は55か国、3,899人のランナーが千の丘の国で風を切りました。

朝7:30 太鼓の音とともにスタート。平均標高1,700m、起伏の激しいルワンダでのマラソンは過酷と言われますが、広く整備された街並みを朝一番に走るの爽快です。中継のヘリコプターに手を振りながら、ランナー同士励まし合いながら、ゴールを目指します。道中は、老若男女、多国籍の人、車いすの人…と、多様な人が走る姿が。中でもベビーカーを押しながら走るお父さんの姿は、なんとも微笑ましいものでした。“Run for Fun”の10km、楽しんで完走することができました。

また、首都キガリでは、隔週第1、第3日曜日の朝“Car Free Day”が開催されます。広範囲のメインロードが封鎖され、市民が自由にランニングやロードバイク、エクササイズに取り組むことができます。私も、週末キガリに行った際には、ホストファミリーとランニングを楽しんでいます。健康・スポーツ志向が高まるキガリ。地方にも、未然に病気を予防し、健康を維持する取り組みが広がるといいなあと思います。

次回もお楽しみに。Murabeho~! (またね!)

